



ふくだ
Fukuda

滑川町立福田小学校 学校だより
夏休み号 令和 5年7月20日

電話 0493-56-2651 FAX 0493-56-2643

校長 上野 修

「お手入れ」を忘れずに・・・

丸山真男、日本の思想「岩波新書」1961、p155

であることとすること
私たちの社会が自由だ自由だといって、自由であることを祝福している間に、いつの間にかその自由の実質はカラっぽになつていないとも限らない。自由は置物のようにそこにあるのではなく、現実の行使によつてだけ守られる、いかえれば日々自由になろうとするによつて、はじめて自由でありうるということなのです。



今日は「お手入れ」というお話をします。はじめに「お手入れ」の話をしようと思った2つのエピソードをお話しします。

この写真を見てください。とても大きな雑草ですね。NHKの朝ドラで話題になっている牧野富太郎博士は「雑草という草はない」と語ったそうですので、ゼンゾー先生に見ていただき「ニワホコリ」という植物だということがわかりました。ゼンゾー先生は何でも知っていますよね。このニワホコリは、校庭にもたくさん生えていました。この校庭の小さなニワホコリがすべて写真のように大きく成長してしまったらどうなるでしょう。きっとグラウンドは大きなニワホコリで埋め尽くされて、みなさんが遊ぶことができなくなってしまうでしょう。そうならないように、教頭先生やゼンゾー先生、そして5・6年生の清掃当番の皆さんが、日頃から除草作業に勤しんでいますね。抜いても抜いても次々に生えてくるので校庭からニワホコリや他の植物がなくなることはありませんが、除草作業のおかげで皆さんはグラウンドで思い切り遊ぶことができるのですね。このような作業のことを「手入れ」といいます。

7月17日の海の日に森林公園で「公園文化の集いin森林公園」が開催されました。「地域で守る町の誇り～里山プロジェクトを通して～」というタイトルで滑川町の発表もありました。「滑川町には大小200ものため池があり、古くから雨水のみを利用したため池農法で米作りが行われてきた。ため池農法の重要な作業の一つに沼普請がありため池の生態系も維持されてきた」というくだりがありました。少し解説すると、「沼普請でコイなどの大型魚が捕獲されて、タナゴのような小さい魚の繁殖に適した環境が守られた」「沼普請のたびに水が抜かれ、泥さらいや沼干しによって、ミヤコタナゴの繁殖に欠かせない二枚貝の生息に適した環境が守られた（ミヤコタナゴは二枚貝に卵を産みつける）」ということなんです。沼普請というため池農法に欠かせない「手入れ」によってミヤコタナゴが守られてきたということになります。

「お手入れ」という考え方をわかっていただけましたか。「よい状態」「よい環境」は、「よくしようとする」という行為によってのみ実現するということなんです。

さて、明日から夏休みですね。おととい保健室の荒井先生から「ほけんだより」が出されましたね。みなさんはもう読みましたか。暑さに強い体をキープするためには、「十分な睡眠をとろう」「栄養バランスのよい食事をとろう」「一日一度はしっかり汗をかこう」の3つが大切だと書かれていましたね。2学期を元気いっぱいにスタートするためには、「早寝、早起き、朝ご飯」と「適度な運動」が皆さん自身にとっての大切な「お手入れ」ということです。夏休み中、「お手入れ」を忘れずに、そして、交通安全、生活安全に気をつけて有意義な夏休みを過ごしてください。2学期は9月1日に始まります。元気いっぱいの皆さんと会えることを楽しみにしています。

児童・保護者の活動、地域の皆様の活動

「ういてまて」教室

7月10日(月)、比企広域消防本部の正谷様はじめ多くの消防士の方においでいただき、「ういてまて教室」を実施しました。溺れてしまったら、慌てて助けを求めると命取りになります。体の力を抜いて浮いて待つ必要があります。子供たちは真剣に取り組んでいました。



埼玉県教育委員会訪問



音楽タイム



スクールバス



縦割り遊び

8月・9月の主な行事予定 ※変更が生じる場合があります

8月11日(金) 山の日 閉庁日(16日まで)
26日(土) PTA奉仕作業



9月 1日(金) 2学期始業式 流しゼリー
4日(月) 給食開始 4時間授業
5日(火) 不審者対応訓練 引渡し訓練
夏休み発明創意くふう展(6日まで)
8日(金) 安全の日
13日(水) 3年生アサーショントレーニング
18日(祝) 敬老の日
19日(火) 5、6年生稲刈り
22日(金) 特認校見学会
23日(祝) 秋分の日
29日(金) 滑川中学校吹奏楽部演奏会